

令和6年度
臼井中学校
第3学年進路だより

学励進

令和7年2月12日
第60号
文責:大越 秀行
「覚悟は、必ず試される」

「公立高校学力検査に向けて」

いよいよ、公立高等学校入学者選抜本検査の本番です。臼井中学校に入学して以来、1年生で基礎を学び・2年生でその内容をより励んで積み重ねてきました。そして、その内容をもとに、自分が進む未来を決定する力を身に付けてきました。検査当日、この力が発揮できるよう、心から応援しています。



さて、『案ずるより産むが易し』です。もうここまで来たら、あれこれ心配するより当日テストに挑んでみれば案外スムーズにいくことがあります。これまで努力してきた自分自身を信じて、これまでのリズムで当日を迎えましょう。そしてテストに挑める機会を楽しめたら最高ですね。

前日に確認すること

1 高校までの交通手段を確認する

→交通機関（電車・バス）、交通費、所要時間を調べる。

2 上履きを持って帰る

3 服装のチェックをする

→ボタンは取れていないか、裾は汚れていないか。

4 持ち物の確認をする

→出願した高等学校のWebページで検査に係る連絡事項/持ち物を確認すること。

→休み時間で簡単に確認できる勉強道具を持っていく。

5 最後の復習・確認

→疲れを残さないように、簡単に。

6 早めに寝よう

→お風呂にしっかり入り、ゆっくりと体を休めよう。



持ち物チェック表（空欄には自己表現等で必要なものなどを書き入れよう）

持ち物	チェック	持ち物	チェック
受検票		コンパス・三角定規	
筆記用具		教科書・ノートなど	
上履き（必要な場合）		（雨具/タオル/替えの靴下）	
飲みもの・お弁当		時計（計算機能つきはダメ）	
交通費・電話代			

※携帯電話・スマートフォンに関しては、各自の責任で持参可です。

※入試前日までに、体調不良等で試験当日の受検が難しそうな場合は中学校へご連絡ください。

試験当日の動きについて

1 朝

- 朝食は必ず食べる。
- 持ち物をもう一度確認する。
- 余裕をもって出発しよう。

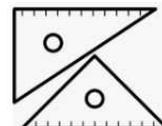


2 直接高校へ行く

- 電車の事故などで遅れた場合も、何があっても必ず高校まで行きましょう。
- 受検校までは、公共の交通機関を利用してください。天候、交通事情等により遅れた場合、遅延証明が発行されることがあります。

3 会場では

- 携帯電話等の通常時の使用は不可です。急な電話連絡用に、小銭を用意しておきましょう。緊急時、携帯電話・スマートフォンは使用可です。
- 物の貸し借りは行わないようにしましょう。
- 時計を携帯する場合は、時計機能のみの時計だけ許可されています。
(検査室によっては、時計が設置されていない場合があります)
- 直定規の使用は認められていません。三角定規(角度の目盛りのないもの)を使用します。



4 試験を受ける

- 試験が始まったら、まず受検番号・氏名を書く。

※受検票の名前と一致させましょう。(外字に注意)

- 筆記試験では、時間配分を考える。

→難しい問題に時間をかけ過ぎて、できる問題を解かずに終わることがないようにする。

- 早く終わっても、試験中は寝てはいけません。

→試験中の服装や態度も見られています。面接と同じように臨みましょう。

- 答案用紙を必ず見直すこと。

- 体調が悪いときは、高校の先生に申し出ること。



5 自宅へ帰る

- 家に帰るまでが受検です。気を抜かずに最後までやりきりましょう。
- トラブル等がなければ、中学校への報告は不要です。

※急病等で欠席または遅刻しそうな場合は、まず高等学校に電話をし、その後、中学校にも電話してください。(臼井中 043-489-5635)